

令和3年度 自立生活援助事業所こっとな 事業実績報告書

1. 重点支援内容

(1) 単身等で生活する利用者支援

定期的な巡回訪問に加えて、利用者からの相談や要請があった際の訪問、電話、メール等による随時対応も行いながら、困りごとや不安に感じたことについて援助支援を実施し、単身での生活に対する不安の軽減に努める。

↓

・今年度の契約件数は3件。そのうち、年度当初に支援を開始した2名については、週1回の定期訪問を実施し、生活の状況把握と、困りごとに対する相談対応や助言提案等行ない、徐々に2週に1回程度の訪問に移行できた。

・加えてご本人からの相談や要請があった際の随時対応も行ない、不安の軽減に努めた。

(随時対応:①Aさん 4回/年、②Bさん 5回/年、③Cさん 0回/年)

(2) 個別支援計画の作成

利用者のニーズに即した個別支援計画を利用者と共同で作成をし、ひとつずつスモールステップで解決でき、それが実感していけるような本人主体の生活の充実を図るツールとなることを目指す。

↓

・相談支援専門員が作成するサービス等利用計画を基盤として、ご本人の希望や意向を丁寧に聴き取り、ご本人が納得のいく個別支援計画の作成に努めた。

・3ヶ月毎にご本人と定期的に振り返りを行い、成長過程やご本人のニーズ、課題に応じた個別支援計画を作成する為にモニタリングを丁寧に実施した。

(3) 関係機関との連携

「意向」「適性」「障害特性」「その他の状況及び置かれている環境」に考慮して、適切且つ効果的な手立てや情報の提供ができるよう、保健医療、福祉、就労支援、教育等の関係機関との密接な連携を図る。

↓

・ご本人同意のもと、相談支援専門員や主に利用している事業所職員及び各関係機関と情報交換を行い、ケア会議等に参加し、ご本人が安心してサービスを受けられるよう利用時の配慮や必要な支援の検討等を行なった。

(4) 苦情や要望に対する取り組み

苦情相談窓口を設け、利用者の意見に真摯に対応していくとともに、意見や要望に対しても丁寧に説明や対応を行いサービスの質の向上を図る。

↓

・苦情受付はありませんでした。

2. 年間事業報告

福角会指定相談支援事業所事業実績報告書の年間事業報告と同じ

3. 利用者の状況

支援状況		契約期間	定期訪問	随時訪問	同行	緊急時支援
契約者						
Aさん		1年	29	4	3	0
Bさん		1年	29	5	2	0
Cさん		R4.3～	3	0	0	0

4. 苦情・要望の受付状況

苦情受付	
内 容	件数
	0件

意見要望受付	
内 容	件数
	0件

5. 職員研修実績

福角会指定相談支援事業所事業実績報告書の職員研修実績と同じ